

J F A プレミアカップジャパン 2010 香川県予選大会 実施要項 (案)

- 1 趣 旨 U-13(13歳以下)のサッカー競技会を行い、サッカーを通じて心身ともに健全な社会の形成者として必要な資質の向上に寄与する。
- 2 主 催 (財)日本サッカー協会、(社)香川県サッカー協会
- 3 主 管 (社)香川県サッカー協会 第3種委員会
- 4 期 日 1次リーグ
及び会場 2009年 7月25日(土)~12月31日(木) 各会場
決勝トーナメント
1回戦 2010年1月30日(土) 香東川公園成合運動広場
準々決勝 1月31日(日) とらまる公園大グラウンド
準決勝、決勝 2月 6日(土) 三木町総合運動公園サッカー場
- 5 参加資格 (1) 本大会開催までに(財)日本サッカー協会に第3種または女子登録した加盟登録団体(チーム)であること。
(2) 1. (1)のチームに本大会開催までに登録(追加登録も含む)された選手であること。
2. (財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手に参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
3. 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)1.を満たしていること。
極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
合同チームとしての参加を(社)香川県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。
(3) 1996年(平成8年)1月1日以降に生まれた選手であること。
(4) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に出場することはできない。但し、一家転住等の理由により大会期間中に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、(社)香川県サッカー協会第3種委員長が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。また、上記理由以外の諸事情により大会参加を希望する場合、(社)香川県サッカー協会第3種委員長が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。
(5) 選手は(財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を携帯していること。
(6) 1名以上の審判員(有資格者)を大会期間中、帯同できるチームであること。
- 7 参加費 1チーム 10,000円
- 8 競技方法 (1) 参加チームを8グループに分けて1次リーグ(1回戦総当たりのリーグ戦形式)を行った後、各グループ上位2チームずつによる決勝トーナメント(ノックアウト形式)を行い、優勝以下第3位までを決定する。

(2) 1次リーグにおける順位決定方法は、勝3点、引き分け1点、敗0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。なお、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。

1. 全試合のゴールディファレンス（総得点－総失点）
2. 全試合の総得点
3. 当該チーム同士の対戦成績（勝敗）
4. 1.～3.の全項目において同一の場合は、抽選（当該チーム代表者の立ち会いによる）により決定する。

なお、1次リーグ途中で棄権するチームがあった場合は、それまでの全ての試合を無効とし、順位からも除外する。

(3) 試合時間は50分（25分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は原則として5分間とする。規定の時間内に勝敗の決しない場合、1次リーグにおいては引き分けとする。決勝トーナメントにおいてはペナルティキック方式により次回戦に進出するチームを決定する。ただし、決勝のみ10分（5分ハーフ）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により次回戦進出チームおよび優勝チームを決定する。

9 競技規則

- (1) (財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2) 大会参加申込した選手のうち、各試合毎の登録選手は最大20名とする。
- (3) 交代に関しては、競技開始時に登録した最大9名の交代要員の中から9名までの交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。但し、交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (5) 本大会中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。なお、1次リーグで受けた1回の警告は決勝トーナメントに持ち越さない。
- (6) ベンチ入りできる人員は最大13名（役員4名、選手9名）とする。
- (7) 本大会の規律・フェアプレー委員の構成は別に定める。
- (8) 落雷等、自然災害の発生時においては、競技本部の判断により試合を中止とすることがある。中止された試合については再試合を原則とするが、別途定めるところにより、打ち切り試合とすることがある。この場合の競技本部とは、第3種委員長・副委員長・審判部長をさすものとする。

10 表彰

第1位から第3位を表彰する。

11 試合運営

- (1) 競技開始30分前までにメンバー登録表を提出する。
- (2) ユニフォームは異なる色の正副2着を用意し、背番号は「選手・役員登録書」に登録された選手固有の番号とする。また、審判と類似する色（黒・濃紺）のユニフォームは使用できない。競技に使用するユニフォームは、主審が競技前に両チームの届け出た正副のユニフォームより決定する。
- (3) 各チームとも審判員を帯同し、組み合わせ表により割り当てられた審判を責任を持って行う。審判は主・副審とも審判服を着用する。
- (4) 試合会場では係員の指示に従い、サッカー選手・関係者としてマナーの向上を心がけること。
- (5) 本大会期間中における事故・けが等について、主催者側は一切の責任を負わない。万一の事故に備えスポーツ安全保険等に各チームで加入しておくこと。
- (6) 参加資格の違反もしくは他の不正行為があった場合、当該チーム及び選手、

役員は規律・フェアプレー委員会によりその処置が決定される。

- 12 申込等
- (1) 登録し得る人員は、1チームあたり役員は4名を上限とするが、選手については上限を設けない。
 - (2) 参加申込締切日：2009年5月22日（金）必着（受付締め切り済み）
 - (3) 申込先：高松市立紫雲中学校内
（社）香川県サッカー協会 第3種委員会 事務局 熊田明彦 宛
Fax: (087)861-7144
 - (4) 監督会議（組み合わせ抽選会）を5月24日（日）に行う。この際に「選手・役員登録書」と参加費を受け付ける。
- 13 選手の登録変更
- 参加資格がある選手に限り、選手の登録変更を認める。1次リーグの第1日目に各ブロック長へ選手証とともに変更した「選手・役員登録書」を提出すること。
- 14 その他
- (1) 監督会議には監督または代表者が必ず出席すること。欠席した場合は当該チームの参加を取り消すことがある。
 - (2) 「選手・役員登録書」等の様式は（社）香川県サッカー協会第3種委員会ホームページに掲載しているのでダウンロードして利用すること。
 - (3) 本大会の優勝チームには愛媛県において開催されるJFAプレミアカップジャパン2010 四国予選会への出場権が与えられる。